# 第277回:オリエンタル・スターの沈没

なんともやりきれない思いのする沈没事故だ。昨年4月に韓国フェリーのセウォル号が全羅南道の沖合で 転覆沈没し、476人もの犠牲者を出し、朴槿惠政権の土台を揺るがすような大失態となったばかりなのに、 隣国の中国でも、似たような原因で似たような規模の大惨事が発生してしまった。まだ救出活動の真っ最中 で、希望は残されているが、当局の発言や密かに大量に運び込まれているコフィンの数から見て、セウォル 号と同規模の事故となる可能性は高い。

事故現場は長江中流域。中国国営の新華社電によると、湖北省荊州市を流れる長江で、今月1日の午後9時半ごろ、乗客乗員合わせ456人を乗せた客船が、竜巻に煽られて沈没した。船名は「東方之星=オリエンタル・スター号(2200トン)」。これまでに14人が救出され、77名の死亡が確認、残る約360名は依然として行方不明のままである。情けないことに、救出された14人のなかに、船長と機関長が含まれている。日本の中学校では英語の授業で、The captain is the last to leave the vesselと教わるのだが、この国では、A Chinese captain is allowed to abandon vessel なのかね。現地では習近平国家主席の代理として北京から派遣された李克強首相が陣頭指揮し、多数の軍人・警察官やサルベージ船、クレーン等が投入され、徹夜で救出作業を続けているものの、周辺では暴風雨が続き、作業は困難を極めている。

事故現場が長江流域の荊州と知り、どこかで聞いたような・・と思う人は多いはずだ。中国人も日本人も 愛読する三国志演義は、後漢が滅び、魏呉蜀が鼎立し、再び全国統一に向かう大河ドラマだが、ここで最も 多く登場する舞台が湖北省である。荊州は赤壁の戦いで孫権・劉備連合軍が曹操を打ち破り、戦のどさくさ にまぎれ、劉備がちゃっかり不法占拠し、関羽に統治させた要衝の地である。グーグルマップで直線距離を 測ると、今回の事故現場である「湖北省・荊州市・監利県」は武漢市の上流150キロ、赤壁の上流70キロ、 三峡ダムのある宜昌市の下流200キロといったところ。

一寸気になる情報だが、ウォールストリートジャーナルによると、沈没した「東方之星」は2年前に南京市の海事当局により安全違反を理由に運航差し止め処分を受けたことがあると云う。更にポータルサイト騰訊 (テンセント)によると、東方之星は本来全長60メートルで設計されたが、建造過程で76メートルに変更されたとか。どうやら長江の遊覧船観光が人気を集めるなか、船舶を無理やり大型化させたとの疑惑のようだ。おまけに、水深が10メートル程度しかない揚子江対応で、喫水が浅く上部が重い不自然な船舶であることを承知の上で、船長が無理な運航をさせた可能性も囁かれている。船長はセウォル号と同じように真っ先に救出されているし、沈没後の救助作業が遅れた点もセウォル号事故とそっくりだ。

中国各紙は事故後、連日特集記事を掲載しているが、新華社も、中央テレビも、地方紙も全く同じ写真と、同じ記事を掲載しており、当局や党宣伝部による情報統制は明らかである。ネガティブな報道はご法度で、明るい記事、人民を鼓舞するようなネタを探すような指令が出されているようだ。

各メディアは現場で陣頭指揮を執りつつ、対策会議を招集し、生存者を見舞う李克強首相の八面六臂の活動を強調し、中国共産党と中国政府がいかに関係者と国民に配慮しているかを訴えているが、ニュースのなかに潜む情報統制ゆえの不自然さやぎこちなさを感じたのは筆者だけではあるまい。そもそも現場に

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。



臨む李克強の服装がいけない。紺色のスラックスに長袖のワイシャツではないか。日本のクールビズでも一緒だが、スーツからネクタイを外し、相変わらず白い長袖シャツを着るファッションは、単なる無精に過ぎない。これが許されるのは、政治家や企業の会長社長のように、やむを得ず冠婚葬祭に出席する関係で、ダークスーツを着用せざるを得ない人だけだ。その都度ズボンを履き替えるわけにもいかないからね。社長でもなければ政治家でもない普通の人はグレイのパンツに金ボタンのネイビー・ジャケットといった服装で臨むのがグローバルなスタンダードである。いずれにしても李さんは習さんの代理人であり、習近平は軍事委員会のトップでもある。李さんが軍服を着たくないのであれば、消防服でも警護服でもなんでもいいから、作業用のユニフォームを着用すべきであり、これが危機管理のイロハである。

遺体に向かって三回こうべを垂れ、哀悼の意を表するのは中国伝統の「三鞠躬」だが、李首相が三鞠躬する場面を全国に放映したとき、ビニール袋に包まれた遺体を直に地面に置くべきではないだろう。せめて板か何かの台の上に安置するくらいの配慮は必要。傘を差したままこうべを垂れるのは失礼を通り越して滑稽だ。李首相は現地で軍人や警察官を陣頭指揮する司令官であり、警官や軍人がぬれねずみになって必死に救出活動をしているときに、上官は傘を差すべきではない。李克強のシルク(たぶん)のシャツの袖が雨で濡れているのを、これみよがしに映すメディアの心事も極めて陋劣だ。腹立ちまぎれに付言すると、救助対策本部の人々は不眠不休で作業に当たっており、新華社は李克強首相ですら会議室でどんぶり飯をかきこんでいると云うストーリーで食事現場を誇らしげに載せているが、こんな写真を見た犠牲者の家族や中国の読者が感動するとでも思うのかね。

中国共産党の危機意識は理解できないでもない。4年前に浙江省の温州市で起きた高速新幹線の脱線事故では、当局があたふたと事故車両を埋めて隠そうとしたことが発覚し、政府とメディアが国内外で批判された。昨年4月のセウォル号事件における韓国政府の失態が、朴槿惠政権の求心力を著しく低下させたことが中国政府にとって恐怖の教訓になっている可能性もある。6月は26年前に民主化運動が武力で弾圧された天安門事件の季節でもある。敏感な時期、指導部批判に発展しかねない原因や責任の追及に対する警戒感が情報統制の根底にちらつく。可能性は極めて低いとは思われるが、なんとか生存者が救助されて欲しいものだ。人民解放軍の実力を測るモノサシは南沙列島の岩礁埋め立てではなく、国民が固唾を呑み凝視する事故現場での踏ん張りにあり、各国の軍事関係者も注目している。加油!(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。 平成27年6月5日

#### 筆者プロフィール

## 杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、 三菱信託銀行(現三菱 UFJ 信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学 同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職 著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

**。**東洋証券

事項」がめりより 00 C必り の訳のへにさい 9/3

東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 121 号日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 №03-5117-1040

# ご投資にあたっての注意事項

# 手数料等およびリスクについて

- (1) 株式の手数料等およびリスクについて
- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2420%(税込み)、最低3,240円(税込み)(売却約定代金が3,240円未満の場合、約定代金相当額)の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大 0.8640%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。 外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および 為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

## ②債券の手数料等およびリスクについて

非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

## ③投資信託の手数料等およびリスクについて

投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、 本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

### ④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320%(税込み)、最 低 2,700 円(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株 価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれ があります。

# ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

